

# 普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)5月19日

所属名:高島農産普及課

番号:H26004

発信者名:三溝、吉岡

## 高島ぶどう研究会ブランド部会、始動！

高島ぶどう研究会ブランド部会は4月21日に第1回会議を開催し、認知度の向上や消費者ニーズの把握のため2回の直売会を実施することに決まりました。

令和6年度に設立された「高島ぶどう研究会」は、生産者間の交流や栽培技術向上のための相互研鑽を目的に活動しています。研究会には、新規に栽培を始められた方も多く、販路に不安を感じておられる方もあったため、当課が販売方法などを組織として検討できるよう働きかけを行い、R8年3月研究会内に「高島産ブドウを買い求めに来られる方を増やすこと」、「既存・新規ブドウ生産者が共存共栄し、経営が安定すること」を目的にブランド部会(25名)が設置されました。

第1回目の会議では、部会員11名が出席し、今年度の活動計画について意見交換が行われました。当課から部会に対して、統一した出荷規格を検討するため、部会員が生産するブドウの品質についてのデータ収集に取り組むこと、また、認知度の向上や消費者ニーズの把握のため、直売会を開催することを提案しました。その結果、8月29日(マキノ)と9月5日(朽木)の2回、直売会を実施することが決まりました。併せて、消費者の求める房の大きさを把握するため、小房(約300g)の栽培実証に取り組むことになりました。議論は活発に行われ、生産者自らチラシやSNS開設に取り組むことも決まりました。

今後も当課は本部会の活動を通じて、高島産ブドウの品質向上およびブランド確立に向けた取組を支援していきます。



会議の様子